

最適化AI（アルゴリズム）を活用した石炭配船計画最適化システムの導入について

2024年11月26日
北陸電力株式会社

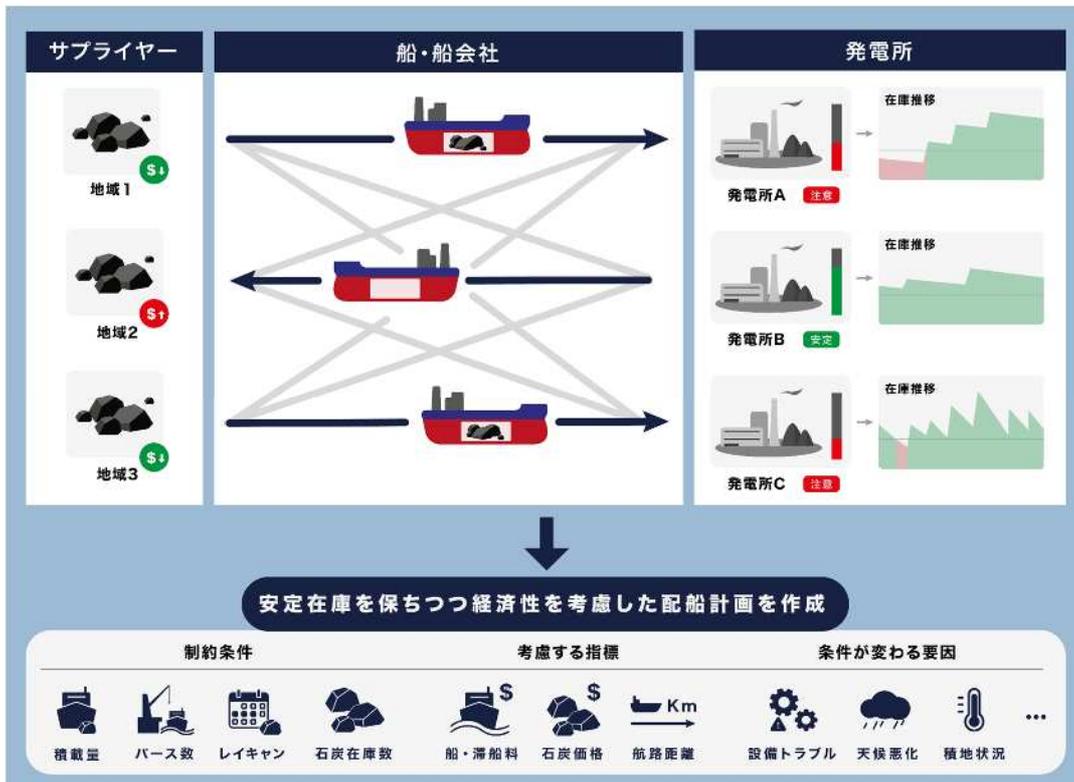
北陸電力株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：松田光司）は、このたび石炭海上輸送に関する配船計画において、株式会社 ALGO ARTIS（アルゴ・アーティス、代表取締役社長：永田健太郎）の最適化AI（アルゴリズム）を活用した配船計画最適化システム「Optium」（オプティウム）を導入し、11月より運用を開始いたしました。

これは「北陸電力グループ新中期経営計画＜2023～2027年度＞」に掲げた「需給収支最大化」に向けた取組みの一環として、複雑な配船計画の策定業務を効率化し、より経済的な燃料調達を目指すものです。当社は、今後もスピード感をもった事業改革を進め、更なる経営効率化を図ってまいります。

【「Optium」の特長】

独自アルゴリズムを活用して開発されたAIシステム。石炭代や運賃などのコストを最小化しながら、船の動静や発電所の石炭消費シナリオの変化に対応した最適な配船計画を自動で策定。これまで担当者が煩雑なコスト削減案の策定や計画修正を行っていたものが、大幅な業務工数の削減により迅速化され、配船に係る業務全体の生産性向上が期待される。

＜運用イメージ＞



以上